

地域新聞

だからおもしろい

がんばろう
岩手

盛岡

タイムズ

2011年(平成23年) 発行所 盛岡タイムス社

〒020-0015

盛岡市本町通3丁目9番33号

電話 (019) 653-3111(代)

FAX (019) 622-5119

6月3日

(金曜日)

HP <http://morioka-times.com>

Eメール hensyu@orioka-times.com

第14446号

月決め 2,200円 1部売り 100円



物資を積んで盛岡を出発する埼玉県の公明党県議団

埼玉から支援物資

公明党 県議団 車に文房具など積んで

友人が山田町にいた縁で県内の沿岸被災地に物資を贈る支援をしている埼玉県の有志グループから、1日も文房具や女性用下着などの物資が大槌町へ届けられた。今回は埼玉県議会公明党県議団(9人)のうち西山淳次団長ら4人が自動車であつた。

5月31日に盛岡入り。共に支援活動している盛岡市本宮のとんかつ熊さんの熊谷康専が、

同県議会では統一地方選の改選前の2月に議員報酬を2割削減し被災地の復興支援事業に充てることを決めて

務の知人と1日朝に物資を持って出発。大槌町の仮庁舎を訪ね物資を届けた。グループはランドセルを既に届けているが、巖市の少年野球団の協力で寄せられた子ども向けノートや鉛筆、定規などの文具、グループの一人である会社員白川正弘さん(伊奈町)を通じて寄せられた女性用下着2千組などを届けた。さらに県議の呼びかけで業者から託されたスイカが同町赤浜地区へ直接運ばれた。

山田町へ3月に入つた石渡豊県議以外の3人は初めての沿岸被災地入り。西山県議は被災地の役に立ちたいというのが一番だが、初めてなので被災地を見て空気を感し、地元の人にも役立てたい」と話す。

おり、6月議会にも削減した約2億1千万円も財源とした事業が補正予算案に計上される見込みという。